

平成23年度 福井型コミュニティ・スクール推進事業実施報告書

「地域と育てる、豊かな心をもった春江っ子」

坂井市立春江中学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	4回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域および家庭への学校公開	6回 6日



(3) 特色ある活動 テーマ「キャリア教育」

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	2人
授業ボランティア	0人
登下校支援ボランティア	0人
その他 ( )	0人

具体的活動内容

○第1学年職業別選択講座 (260名)

目的:さまざまな職業分野で活躍している社会人の体験談を聞くことで、将来の進路に対する関心を高める。

講座内容:14講座(50分程度)で仕事内容・体験談(苦労話や成就感のある経験など)職業に就くために必要な進路選択・免許・資格について、生徒にアドバイスをしてもらう。

○第2学年職場体験(262名)

目的:興味・関心の高い職場で実際に勤労体験することで、職業に対する理解を深め、就業の意義を考える機会とする。

内容:校区内と坂井市内を中心にした76職場から、希望する職場を選び決定する。しおりや職場に届ける履歴書などを作成し、それぞれの職場へ事前訪問をして、担当と打合せを行う。【事前指導】

国語科の授業と関連させ、礼状を書くことや職場体験で学んだことを一言で表す格言を入れた絵日記ふうのレポートをまとめる。

レポートや職場体験時の写真を提示しながら、一人ひとりがスピーチをする学級発表会や学級代表による学年発表会を行う。【事後指導】

成果と課題

【職業別選択講座】依頼した講師の先生は地域と関係のない方もいるので、生徒によって今回参加した講座の職業と2年時の職場体験の職業が、つながる場合とつながらない場合がある。

【職場体験】総合的な学習の時間を使って職場体験学習を実施しているが、進路学習の一環として位置づけているため、郷土に関する学習という点ではまだまだ不十分な面がみられる。今後は1年時に取り組んでいる職業別選択講座と2年時の職場体験学習とを連結させ、生徒一人ひとりが自分の生き方を考える中で、郷土の産業を実感できるアプローチの方法を考えていきたい。

## 第1 学年職業別選択講座 (H24. 2. 7)



○春江図書館 司書による講義 ○県警本部 警備部 機動隊員による講義  
・司書の方は地元の方なので、生徒たちもよく知っているためか気軽に質問したりして有意義な1時間を過ごしたようである。



○学級代表による学年発表会の様子 ○第4回地域・学校協議会開催の様子  
(H24. 3. 5)

・第4回地域・学校協議会で1年生の職業別選択講座の講師を地域の方(卒業生)の活用をという意見が出される。

## 第2 学年職場体験 (H23. 5. 31~6. 2)



○毛布の袋詰めの様子(黒川クリーニング) ○自己紹介の様子(春江町西幼稚園)  
・「自分が笑顔であれば、みんな笑顔になる」・どの仕事もそうだと思うけど笑顔が大切で、自分が笑えば、園児も笑ってくれるんだと僕は思いました。